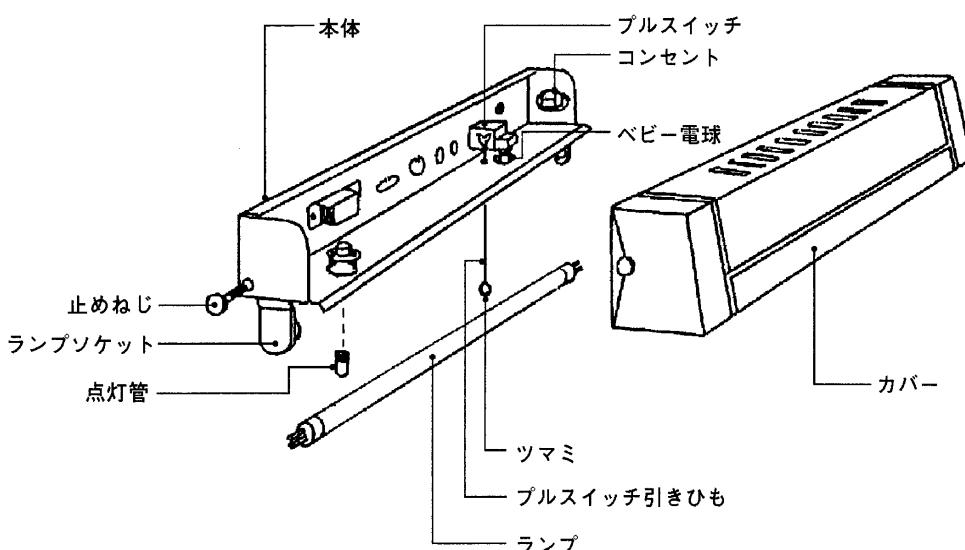


対象器種	FWY1111GPL
適合ランプ	FL10
適合スタータ	FG-7E

このたびはアイベッドライトをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

## ■各部のなまえ



## ■特にご注意を

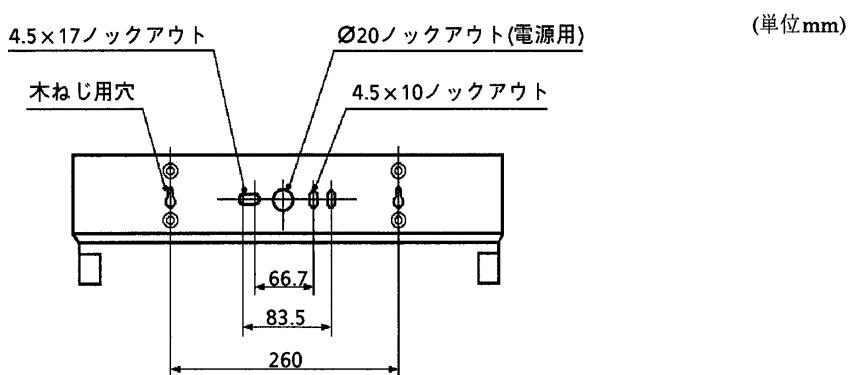
- ① 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別があります。地域の周波数にあった器具をご使用ください。まちがえてご使用になりますとランプの寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもとになります。
- ② この器具は屋内専用で、5°C~35°Cの温度範囲で使用するように設計されています。
- ③ 湯気の直接当たる場所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
- ④ この器具は壁面のボックスまたは丈夫な壁面に取り付けてください。薄い壁面や弱い壁面ではねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するもとになりますので補強してください。
- ⑤ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- ⑥ ランプ交換や器具のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ⑦ ランプを紙や布でくるんだり、燃えやすいものに接近させないでください。

**お客様へ** この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。  
一般の方の工事は法で禁じられています。

**工事店様へ** 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

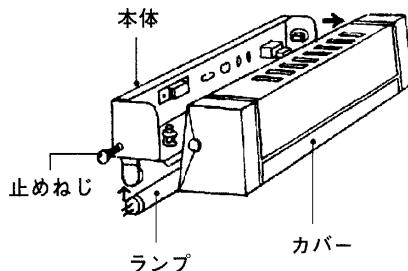
## ■器具の取り付けかた

### 1 器具の取り付け寸法



### 2 器具の取り付け準備

- ① 止めねじをゆるめて、本体からランプとカバーを(コンセントの反射側を先に)取りはずしてください。

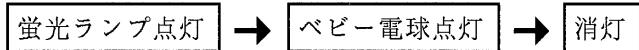


### 3 器具本体の取り付け

- ① 電源用ノックアウトを打ち抜き、付属の電源ブッシングを取り付けてください。
- ② 電源ブッシングより電源線を引き込み、取付穴を用いて本体を取り付けてください。
- ③ 電源線と口出線を接続してください。
- ④ 点灯管を取り付けてください。
- ⑤ ランプを取り付けてください。
- ⑥ カバーを止めねじにて取り付けてください。

### 4 点灯のしかた

プラスイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと、次の順序で切り換えられます。



### 5 コンセントの使いかた

- ① 1000ワットまでの電気製品のご使用ができます。またプラスイッチには接続されていませんから、蛍光ランプの点灯・消灯に関係なく、いつでも使えます。

## ■お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- ③ ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ④ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ⑤ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)にご相談ください。  
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。



岩崎電気株式会社

本社 〒105 東京都港区芝3-12-4 ☎ 03(3452)5351 (大代)

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(001Z79)B